

(氏名)

年	月	学 歴
年	月	賞 罰
年	月	免 許 ・ 資 格

年	月	今までに発表した主な著書・論文・レポート

・該当する欄に記入してください

年	月	資 格 登 録
		税理士登録(登録番号)
		公認会計士登録(登録番号)
		弁護士登録(登録番号)

(氏名) _____

任用期間の希望 (いずれかに○をつけてください。)	
3年間(原則)	2年間の任期を希望(※)
※ 2年間の任期を希望する場合には、その理由を記載してください。 (理由)	

勤務地の希望 (いずれかに○をつけてください。)	
限定しない (どこでも可)	限定する
※ 勤務地を限定する場合には、勤務できない支部・支所のチェック欄に「✓」をし、その理由を記載してください。	

(勤務できない支部・支所)	(チェック欄)	(理由)
札幌	<input type="checkbox"/>	
仙台	<input type="checkbox"/>	
関信	<input type="checkbox"/>	
新潟	<input type="checkbox"/>	
長野	<input type="checkbox"/>	
東京	<input type="checkbox"/>	
横浜	<input type="checkbox"/>	
金沢	<input type="checkbox"/>	
名古屋	<input type="checkbox"/>	
静岡	<input type="checkbox"/>	
大阪	<input type="checkbox"/>	
京都	<input type="checkbox"/>	
神戸	<input type="checkbox"/>	
広島	<input type="checkbox"/>	
岡山	<input type="checkbox"/>	
高松	<input type="checkbox"/>	
福岡	<input type="checkbox"/>	
熊本	<input type="checkbox"/>	
沖縄	<input type="checkbox"/>	

(氏名) _____

パソコン操作等の技能		
ワープロソフト	表計算ソフト	その他(具体的に記載してください。)

趣味・特技・文化活動など	健康状態

今回の募集を何で知ったか、○をつけてください	
・審判所HP	・専門誌()
・各会のHP()	・会報()
・その他()	

(氏名)

志望動機

A large rectangular area with a solid border, containing 25 horizontal dashed lines for writing the motivation statement.

(氏名)

自己PR

Lined writing area for self-introduction (自己PR).

(氏名)

国税審判官として活かすことのできる民間実務経験や大学における教育・研究実績の詳細

※ 国税に関する執筆等の経験、講演(研究報告)等の実績、税理士会等の会務活動への積極的な貢献に寄与した実績などがあれば、その概要を記載してください。

(以下の事項について該当・非該当のどちらかに○印をつけてください)

1. 日本国籍を有しない者	該当・非該当
2. 成年被後見人、被保佐人	該当・非該当
3. 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者	該当・非該当
4. 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者	該当・非該当
5. 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者	該当・非該当

以上の記載事項について、誤りのないことを確認いたします。

平成 年 月 日

氏 名

Ⓜ

履歴書記載に関する注意事項

1. 学歴は、義務教育終了後から最終学歴までを記載する。
2. 資格については、具体的に記載する(例：司法試験第二次試験、TOEIC 730点など)。
3. パソコン操作等の技能については、操作能力の程度について記載する。
4. 「志望動機」欄は、国税審判官を志望した動機を記載する。
5. 記載内容が本様式の各欄に収まらない場合は、別紙(A4版用紙に限る。)に記載の上、添付すること。
6. 本書類を提出する際、資格証明の写しを添付すること。